

市の節電の取り組み

目標 マイナス25%

今年の夏季の電力は安定供給される見通しですが、市では今年度も数値目標を設定して節電に取り組みます。昨年度の結果は、7月～9月の電力使用量について、目標を15%削減としていた学校や保育園、障害者施設などは、22年度比18.3%削減出来ました。25%削減としては、22年度比23.7%削減と、目標を達成することができました。市では今年度も、夏期(7月～9月)の電力使用量について、次のとおり目標と取り組みを設定しました。

- 目標**
- ◎学校、保育園、障害者施設：22年度と比較して15%削減
 - ◎その他の公共施設：22年度と比較して25%削減
- 取り組み**
- ◇室温28℃以上でエアコンを使用
 - ◇6月～9月のエコルック(クールビズ)推進期間を、5月～10月に設定
 - ◇緑のカーテンの推進強化
 - ◇昼休みの完全消灯、蛍光灯の間引きの強化
 - ◇晴天時、窓際の消灯
 - ◇パソコン・プリンターの使用抑制の強化
 - ◇待機電力の削減の強化

布佐地区を散策

案内チャーター

布佐地区は昔ながらのたずまいや文化財が多く残っています。初夏の風と共に自然や景観、文化財である神社、社寺、史跡などを訪ねます。市の環境レンジャーがご案内します。

日時 5月25日(土)(雨天中止)

集合・解散 午前9時10分
布佐駅東口集合、正午ごろ新木駅解散

内容 布佐地区の自然、景観、文化財を訪ねる

コース 布佐駅東口→勝蔵院→竹内神社→宮ノ森公園→布佐一里塚石碑→布佐南近隣センター→旧井上家住宅→新木駅

定員 30人程度



市民サービスを極力低下させないことを基本に、臨機応変な対応に努めていきます。

市職員のエコルックでの勤務にご理解を

市では、省エネの推進、二酸化炭素の削減、温暖化

対策および震災に伴う夏期電力需給対策への取り組みの一環として、5月1日～10月31日までを「エコルック推進期間」とし、市職員はノーネクタイ・ポロシャツなどの軽装で勤務を行っています。ご理解をお願いします。

手賀沼課・内線468



お手入れ簡単!

ハンギングバスケットの寄せ植え講座

日時 6月13日(木)午後1時30分～3時30分

場所 湖北地区公民館

講師 伊藤忍さん

内容 つる性植物や低樹木など緑の植物を主体にして、さわやかな色合いの寄せ植えを行います。手入れが簡単なものを選んでいきますので、初心者の方もぜひチャレンジを。



使える、楽しめる! 初夏を彩る キッチンハーブの寄せ植え講座

日時 6月19日(水)午前10時～正午

場所 アビスタ

講師 野末理絵さん

内容 初夏を彩るキッチンハーブの寄せ植えを楽しみます。実際に使えるハーブレシビもご紹介。またハーブティーのいれ方も学びます。

持参 ミニスコップ、ビニール手袋

定員 先着20人

費用 2500円(当日払)

手賀沼課 電話(平日、土曜 日午前10時～午後5時)・ファクス・Eメール。希望日時、住所、氏名、電話番号を明示しNPOテラス21(主催)公園緑地課 ☎7160137 11、☎7160137 22、☎terrace21@terrace21.com

雑草や落ち葉の分別のお願い

焼却灰の放射能濃度低減のためにご協力をお願いします

焼却灰の放射能濃度を下げするため、昨年6月から市民の皆さんのご協力により雑草や落ち葉の分別収集を実施しています。

しかし、焼却灰の放射能濃度は現在も低い数値とは言えない状況です。原因として、未だ可燃ごみの中に小枝や落ち葉、土の付いた雑草が混入していることが考えられます。更なる分別の徹底をお願いします。

我孫子市には、焼却灰を処分する中間処理施設や、最終処分場がありませんので、焼却灰の処分は他市・他県に頼らざるを得ない状況です。焼却灰の放射能濃度が高いと焼却灰の搬出・処分ができなくなるため、焼却を停止せざるを得なくなり、可燃ごみの収集ができません。

我孫子市には、焼却灰を処分する中間処理施設や、最終処分場がありませんので、焼却灰の処分は他市・他県に頼らざるを得ない状況です。焼却灰の放射能濃度が高いと焼却灰の搬出・処分ができなくなるため、焼却を停止せざるを得なくなり、可燃ごみの収集ができません。

◎紙くず、ゴム手袋、空き缶、植木鉢、ラベル、たばこの吸い殻などの可燃ごみや土は、絶対に入れないようにお願いします。

◎雑草や落ち葉、はがした芝は、土をよく払って半透明の袋に入れてください。庭や家庭菜園など、市内の屋外にあったものが対象です。

◎収集日と出しかた
地区の収集日は、「平成25年度版あびこクリーンカレンダー」をご覧ください。収集日は、2週間に1回、剪定枝木と同じ日で、紫色の表示です。



草と葉のみを袋に入れてください



生ごみや紙くすなどをまぜないでください

教育振興基金にご支援をお願いします

小・中学校の児童生徒の部活動などの楽器や、スポーツ用具購入などの教育の振興と、施設的环境整備を図るため「我孫子市教育振興基金」を設けました。学校指定の寄付もできます。未来の子どものための活躍と特色ある我孫子市の教育の実現を目指すため、ご支援いただけるようお願いいたします。

手賀沼課 電話(平日、土曜 日午前10時～午後5時)・ファクス・Eメール。希望日時、住所、氏名、電話番号を明示しNPOテラス21(主催)公園緑地課 ☎7160137 11、☎7160137 22、☎terrace21@terrace21.com

社会福祉事業基金への寄付金受付

市では、限られた財源の中で、毎年社会福祉施設の中

整備や福祉のためのさまざまな事業を進めています。これらの事業は多くの財源を必要とすることから、「社会福祉事業基金」を設け、市民の皆さんからの貴重な寄付金をここに積み立て活用しています。

皆さんからの寄付金の受付は、随時行っていますのでご協力をお願いします。

手賀沼課 電話(平日、土曜 日午前10時～午後5時)・ファクス・Eメール。希望日時、住所、氏名、電話番号を明示しNPOテラス21(主催)公園緑地課 ☎7160137 11、☎7160137 22、☎terrace21@terrace21.com

行政相談をご利用ください

行政相談委員は、行政相談委員会に基づいて、総務大臣から委嘱された民間有識者であり、地域の皆さんの身近な相談相手として全国に5000人が配置され

行政相談委員は、行政相談委員会に基づいて、総務大臣から委嘱された民間有識者であり、地域の皆さんの身近な相談相手として全国に5000人が配置され

行政相談委員は、行政相談委員会に基づいて、総務大臣から委嘱された民間有識者であり、地域の皆さんの身近な相談相手として全国に5000人が配置され



行政相談委員は、行政相談委員会に基づいて、総務大臣から委嘱された民間有識者であり、地域の皆さんの身近な相談相手として全国に5000人が配置され

行政相談委員は、行政相談委員会に基づいて、総務大臣から委嘱された民間有識者であり、地域の皆さんの身近な相談相手として全国に5000人が配置され

行政相談委員は、行政相談委員会に基づいて、総務大臣から委嘱された民間有識者であり、地域の皆さんの身近な相談相手として全国に5000人が配置され